

高石市教育委員会定例会会議録

(令和元年11月定例会)

開会及び閉会の年月日時

開 会	令和元年11月20日午後4時45分
閉 会	令和元年11月20日午後5時18分

会議に出席した者の職及び氏名

委 員	教 育 長 : 木 寄 茂 巳 委 員 : 西 中 隆 委 員 : 佐 野 慶 子 委 員 : 西 村 陽 子 委 員 : 吉 村 文 一
事務局職員	教 育 部 長 : 細 越 浩 嗣 教 育 部 次 長 : 上 田 豊 明 こども未来室長 : 神 志 那 隆 教 育 総 務 課 長 : 西 川 浩 二 社会教育課長兼公民館長 : 佐 藤 信 雄 生涯学習課長兼生涯学習センター長 : 道 井 里 沙 学 校 教 育 課 長 : 松 田 訓 一 学 校 教 育 課 参 事 : 山 崎 陽 子 学校教育課長代理兼人権教育推進班長 : 菅 原 庸 晴 教育研究センター所長 : 杉 原 敦 史 こども家庭課長 : 家 村 美 雪 子 育 て 支 援 課 長 : 小 林 弘 典 教 育 総 務 課 係 長 : 前 川 恭 徳 教 育 総 務 課 : 林 陽 子

議題及び議事の要旨及び議決事項

・ 議案第1号 高石市立総合体育館等指定管理者候補者の選定について

木寄教育長	議案第1号、高石市立総合体育館等指定管理者候補者の選定について 議題とする。
社会教育課長	議案第1号、高石市立総合体育館等指定管理者候補者の選定について 説明。3ページの1、候補者選定スケジュールの募集状況については、 10月17日木曜日に第1回選定委員会を開催する。内容は、指定管理者候 補者の選定について諮問を行う。公募は、募集要項、仕様書等について 各委員からご意見を頂戴し、委員のご意見を踏まえて一部を修正した 後、10月18日金曜日から11月6日水曜日までの間、指定管理者候補者の 募集を実施する。その間、10月23日水曜日に現場説明会を総合体育館に おいて開催すると6団体の出席があった。10月18日金曜日から10月30日 水曜日までの間に質問の受け付けを行い、提出期間に4団体、31件の質 問があり、11月1日金曜日に回答をホームページに掲載。11月6日水曜 日までの応募期間内に2団体、 XXXXXXXXXX 及びコナ ミススポーツ・近鉄ビルサービスグループからの申請書を受け付ける。 次に、指定管理者候補者選定委員会での選定審査状況について説明。

	<p>11月12日火曜日に第2回選定委員会を開催し、応募2団体について、募集要項に基づき提出された書類等を選定基準に照らし審査する。プレゼンテーション及び質疑応答を実施。その結果、11月13日付にて教育委員会に答申がなされる。内容は、2ページにあるとおり、優先交渉権者としてコナミスポーツ・近鉄ビルサービスグループが指定管理者候補者として適しているとの内容を受け、11月20日水曜日、本日、教育委員会定例会において、高石市立総合体育館等指定管理者候補者の選定を議案とし提出する。</p> <p>次に、2、高石市公の施設の指定管理者候補者選定委員会には、7名の委員名簿を記載。</p> <p>次に、3、選定結果は、①として指定管理者候補者を記載。②選定理由は、独自の特色ある提案として、託児つき健康運動教室や防災・スポーツイベントの開催など、市が推進する「子どもを産み育てやすいまちづくり」、「健幸のまちづくり」、「災害に強いまちづくり」への協力を提案されていることや新たな事業計画などを総合的に判断し、コナミスポーツ・近鉄ビルサービスグループが候補者として適しているとの結論となる。</p> <p>4ページ、③指定管理者候補者選定委員会選定経過。下記に記載の(1)から(5)の5項目の評価基準に照らし、募集要項に基づき提出された申請書類の審査、プレゼンテーション及び質疑応答を実施。7名の委員の採点結果は、5ページの採点集計表のとおりで、7名の委員の総得点は2,800点で、合計点が2,204点、約78.7%となっており、選定最低基準点の総得点の100分の60、1,680点を満たしており、指定管理者候補者選定委員会からの選定審査結果となる。</p> <p>以上、2ページにある選定委員会の答申を受けて、1ページにあるとおり、高石市立総合体育館等指定管理者候補者の選定については、高石市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例第4条第1項の規定により、指定管理者候補者として、所在地、東京都品川区東品川4丁目10番1号、名称、コナミスポーツ・近鉄ビルサービスグループを候補者とするとともに、管理を行わせる期間については、令和2年4月1日から令和7年3月31日までの5年間とする。</p>
西中委員	<p>コナミスポーツを継続して選定された理由を、2点挙げられていたが、(今までの実績が非常によく特に瑕疵がなかったことと、新たな提案として託児所と防災対応する。)それらの具体的な内容を説明していただけたらと思う。</p>
社会教育課長	<p>コナミスポーツのこれまでの実績に基づく提案もさることながら、託児つき教室の実施、これは社会福祉協議会のファミリーサポートセンターと提携して実施を行う。また、それ以外でも鴨公園のトイレの清掃や、設備面での取り組みが評価されたと感じている。</p>
西中委員	<p>実績もさることながらというのは、実績は余り大したことがなかったということか。</p>
社会教育課長	<p>実績も十二分ですが、定期的にモニタリング(利用者アンケート)をとり、満足度はかなり高いものであると伺っている。また、利用者も旧体育館から比べ、6万4,000名以上の1.89倍の伸びており、それらも評価されたと思う。</p>
西中委員	<p>実績が[]の提案よりも非常によかったと解釈していいのか。</p>
吉村委員	<p>説明の中で託児所つきという点で、子育て支援課等とタイアップをしてはどうか。具体的にはまだ何も決まっていないということだが、出産後のお母さん方や、運動不足を気にされている方、もう一つ問題になっているマタニティーブルーの方々の解消としても非常にいい提案だと思う。</p>

	う。ぜひ子育て支援とタイアップをして、実りあることをしていただけたらと思う。市からも、どんどん提案していただけたらと思う。 あと、公園の清掃に関しては運動会前日、雨が降った後の水たまりの処理等の整備は含まれているのか。
社会教育課長	その辺りも協議して可能な範囲で実施することを考えている。
西村委員	指定管理料についてどのような提案があったのか。また、次点交渉権者の■■■■■実績について参考のため聞かせてほしい。
社会教育課長	提案のあった指定管理料は、コナミが4,270万円。■■■■■は4,000万。価格については上限4,800万円を設定しているのので、どちらもそれはクリアしている。■■■■■んの実績は、近辺では忠岡のほうで指定管理を受けている。
西村委員	料金的なものだけではなく、中身も含めて、やはりコナミスポーツのほうがよかったということか。
社会教育課長	当然総合評価のプロポーザルで、価格のみならず、さまざまな提案を総合的に勘案した結果、コナミが一番高く評価されたということである。
採決	可決。

・報告第1号 高石市立総合体育館等指定管理者候補者選定委員会委員の変更について

社会教育課長	教育委員会8月定例会において、高石市立総合体育館等指定管理者候補者選定委員会の委員を高石市社会福祉協議会会長の山崎雅雄氏に委嘱する議案を提出し、ご承認いただくが、その後、令和元年10月15日付で高石市社会福祉協議会より、同選定委員会委員を同協議会副会長の川村千春氏に変更したい旨の申し出がある。本来は高石市教育委員会通則第2条第1項第5号に基づき、教育委員会定例会に諮るべき案件であるが、同選定委員会が令和元年10月17日に開催される予定となっていたことから、同通則第2条第3項に基づき、同選定委員会委員の変更の承認について、臨時に代理したものである。
西中委員	山崎会長から川村副会長に急遽提案してきた理由は何か。
社会教育課長	会長の体調面である。
木寄教育長	承認する。

・報告第2号 教育委員会の後援等に関する報告について

教育総務課長	高石市教育委員会の後援等に関する規程第2条第1項の規定に基づき承認した9ページ記載の社会教育課の11件について、通則同条第2項の規定に基づき報告する。
木寄教育長	承認する。

・報告第3号 教育委員会関係諸行事の報告について

各課長	教育委員会関係諸行事等の報告について、令和元年10月9日から令和元年11月19日まで、当教育委員会関係諸行事について説明。
木寄教育長	承認する。

・翌月度の主要行事について

各課長	令和元年11月20日から令和元年12月24日までの主要行事について説明。
木寄教育長	承認する。

・その他教育長が必要と認めた事項

吉村委員	昨今、教員同士のいじめという問題が神戸のほうであり、高石市ではないとは思いますが、そういう兆候があるか教えてください。
教育部長	<p>10月11日から10月28日の間に、教育長と二人で10校（小・中学校）全て回り、各学校の授業参観を1時間する。その後、校長・教頭と1時間ほど懇談をする。その際、教育長が神戸市のいじめを例に、学校で教員同士のいじめについて確認をされ、10校とも教職員の関係は良好であると報告を受けた。</p> <p>10校の授業に関しては、教員と子供の関係は悪くないが、今日的な授業のスタイルでもう少し取り組んでもらいたいことと、一部の教員には教員自身が授業を楽しみ子供と向き合ってほしいと思う。</p> <p>ICT機器の活用や学校備品で購入した物について報告。</p> <p>教育長からは各学校長に学力・学習状況調査の結果を受け、具体的な取り組みを行い、12月の終業式以降に個別で進捗状況を聞かせてもらうことを伝える。</p>
西中委員	小学校は来年度、中学校は再来年度から新教育課程が始まるが、新しい学力観、特に対話に基づく深い学びはなかなか難しい。特に中学校は大変だと思うが、新しい学力観について、先生方にしっかりと理解してご指導いただけたらと思う。要望である。
佐野委員	<p>先ほど吉村委員のほうから、ハラスメントに関係するご意見があったが、いじめ、パワハラ、マタハラ等という問題は本当に言いにくく、表に出にくい。特に学校現場では、管理職と教職員の人間関係が良好であれば早く見つけて、相談にも乗ってあげられると思う。神戸の例を考えると、管理職に訴えているのに取り合ってもらえなかったことが、大きなミスだったと思う。</p> <p>校長先生・教頭先生方には、非常に多忙な中で広範囲に教育をつくってもらっている。</p> <p>教育委員会に相談があった場合は、校長先生方が安心して現場の教育を推進できるようにバックアップしてほしい。また、各校長先生のおさを見出し、励まし、寄り添い、現場の大変さも理解をし、みんなで力を合わせて高石の教育を盛り立てていきたいと思う。</p>
吉村委員	<p>気心が知れていないと屈託のない意見は言えないと思う。現場は大変だと思うが、よろしく願います。</p> <p>もう一点、インフルエンザなど学級閉鎖の現状はどうか。</p>
学校教育課長	今現在のところ、まだご報告は受けておりません。
木寄教育長	<p>先ほど各委員のほうから、いろいろ貴重なご意見をいただきました。</p> <p>細越部長と二人で全10校回らせてもらう。</p> <p>教員のいじめの問題は問題が表面化したときにはかなり事案が進行していることが多いので、常に校長、教頭の管理職の立場で、教員のささいな変化を見逃さないよう、常日ごろからアンテナを張るようにお願いをした。それと、教員同士の人間関係の件についても常日ごろ</p>

	<p>から職員室等での人間関係、風通しのいい組織づくりを目指してほしい。いろいろな課題はあると思うが意見交換ができて初めて、問題解決につながるので、そういう風土をつくってほしいとお願いした。</p> <p>最後にインフルエンザは、今日、国立感染症研究所のホームページを閲覧したが、大阪府はまだそこまでいっていなかった。しかし、大阪市内ではインフルエンザの学級閉鎖が出ているので、学校教育課から各学校に、留意するよう伝える。各学校においても、大流行の前から児童・生徒に手洗い、うがい等、これまでの注意喚起の指導をお願いしたいと思う。</p>
木崎教育長	これで閉会とする。

